



RepliCel (レプリセルライフサイエンス社) は、健康な細胞の不足により引き起こされた症状の治療、機能回復のための細胞治療の開発を行う再生医療開発会社です。

製品概要: RCT-01、RCS-01及びRCH-01はそれぞれ慢性腱症、老化・紫外線等による皮膚ダメージ及び脱毛症の治療を目的とした細胞治療製品です。これらの症状は、正常な機能を維持するために不可欠な特定の細胞の不足により引き起こされます。また、当社では、これらの細胞等を最適に投与するための皮膚用インジェクター機器 (RCI) の開発も行っています。

知的財産権: 当社の革新的な技術 (細胞分離、製品組成、製造及び臨床への応用技術) は特許及び営業秘密により、保護されています。

パートナー契約: 当社は、資生堂と2013年に日本、中国、韓国を含むアジア全域を対象としたRCH-01 (毛髪再生医療技術) のライセンス契約を行いました。当社では、全ての技術の商業化のためのパートナー契約の提携先を募集しています。

経営戦略: 現在当社は、(資生堂が日本国内で実施するRCH-01の臨床研究に加え、) 2015-16年に実施中のRCT-01及びRCS-01の臨床試験、RCIインジェクターのプロトタイプ開発の最終化及びCEマークの申請手続き、さらなるライセンス契約獲得に向けた営業、製造工程の最適化、及び他製品の開発に向けた研究開発に焦点をおいています。

RepliCelは、研究開発に特化しており、商業化等に関する業務は他機関に委託しています。

投資ハイライト

1. 慢性的な症状への新しい治療を可能にする革新的技術
2. 慢性アキレス腱症及び皮膚ダメージ治療用の3つの臨床試験の開始
3. 消費者に求められている美容整形の大きな市場
4. 自社開発技術をカバーする複数の知的財産権
5. 日本の新しい法律下における市場獲得のため、日本企業とパートナー契約を持つ数少ない世界的な再生医療会社
6. 世界第4位の化粧品会社である資生堂とのライセンス契約 (3500万ドル及びロイヤルティ)
7. 今後24ヶ月間に期待される新しいライセンス契約及び共同開発契約に向けた活動

製品パイプライン: 細胞製品製造技術プラットフォーム2つ、臨床試験段階の製品3つ、医療機器1つ

資生堂とのライセンス契約 (RCH-01):

3100万ドルのマイルストーンペイメント及び売上ロイヤルティに加え、資生堂は、ライセンス権を所有するアジア全域におけるRCH-01製品の製造、臨床研究及び商業化に伴う費用を支払うことに同意しています。また、本製品開発のため、「資生堂細胞加工培養センター」を神戸医療産業都市に開設し、現在、日本国内での臨床試験の実施に向けた準備を進めています。資生堂と当社は、脱毛症の治療法確立のため、すべての研究成果、製品情報及び臨床データを共有しています。

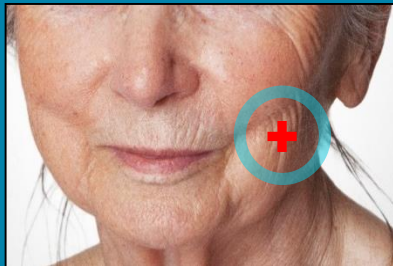
製品 & 市場		前臨床	第 I 相	第 II 相	第 III 相
NBDSプラットフォーム	RCT-01 慢性アキレス腱症 第 I / II 相			2015	
	RCS-01 老化・紫外線等による皮膚ダメージ 第 I 相		2015		
DSCプラットフォーム	RCH-01 脱毛症 第 II 相	資生堂とのライセンス契約 (共同研究、技術の移行)		2016	
		デザイン	プロトタイプ	試験	認定
医療機器	RCI-02 皮膚用インジェクター 多様な物質の注入			2015/16	

臨床試験開始予想時期を示す



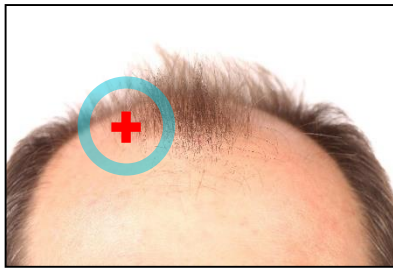
RCT-01: NBDSプラットフォームを使用した細胞治療
— 慢性アキレス腱症の治療

- 毛包由来の非毛球部毛根鞘 (NBDS) 細胞を使用
- NBDS細胞は I 型コラーゲンを効率よく生成
- NBDS細胞及び生成されたコラーゲンが腱の治療において重要な役割を担う
- 第 I / II 相試験をカナダで実施中:2015



RCS-01: NBDSプラットフォームを使用した細胞治療
— 老化・紫外線等による皮膚ダメージの治療

- 毛包由来の非毛球部毛根鞘 (NBDS) 細胞を使用
- NBDS細胞は I 型コラーゲンを効率よく生成
- NBDS細胞及び生成されたコラーゲンがダメージを受けた皮膚を正常な状態に戻す過程で重要な役割を担う
- 第 I 相試験をドイツで実施中:2015



RCH-01: DSCプラットフォームを使用した細胞治療
— 男性型脱毛症の治療

- 毛包由来の底部毛根鞘 (DSC) 細胞を使用
- DSC細胞が毛髪の厚みや成長に重要な役割をする毛乳頭 (DP) 細胞の量を調節する
- RepliCel 第 II 相試験: (保留)
- 資生堂が日本国内で臨床試験を実施:2015/16



RCI-02 皮膚用インジェクター機器
— 皮膚の治療

- 進化した制御と正確さにより可能となった、注入深度及び量のプログラム化
- 冷却プレートの導入による局所麻酔剤の使用量の軽減
- 様々な物質の注入を可能にする交換可能なニードルヘッド
- プロトタイプ(モデル機)作成中(CEマークの取得:2016)

具体的には?

当社の細胞治療3製品は、患者の後頭部から採取される直径6mmの生体組織から製造されます。生体組織から特定の細胞を分離、培養増殖した後、保存・輸送のため、製品は凍結されます。その後、医療施設において解凍され、治療が必要な部位へ投与されます。

経営チーム

Lee Buckler, LLB – President, CEO & Director
Rolf Hoffmann, MD - CMO & Director
Kevin McElwee, PhD - Chief Scientific Officer
Tom Kordyback, CA - Chief Financial Officer
Darrell Panich, MSc CPM - VP Clinical Affairs

株価情報

2015年12月30日

取引コード:	OTCQB/TSXV
シンボルコード:	REPCF / RP
発行済株式数:	63,261,381
完全希薄化後株式数:	85,475,905
52週 高値/安値 CAD:	\$0.24-\$0.72
時価総額:	\$14.6 M

R. Lee Buckler, President & CEO
604.248.8693

lee@replixel.com / www.replixel.com